

「絶対」と「相対」

C. K

私達、日本キリスト改革派教会の憲法大教理問答、問一の答は『人間の主な、最高の目的は、神の栄光をあらわし、永遠に神を全く喜ぶことである。』と記されています。そして、主なる神はこの真実を私達人間に解る様に聖書を通して教えて下さっています。

旧約の創世記から、新約の黙示録迄読むと神の存在とヒトの存在の関係が判ります。全てのヒトがこの関係を理解し、正しく行動する為に御霊の働きが与えられています。

世の中では、「お互い様との気持ち大切に」と言われています。ヒトとヒトの関係はイエス様がおっしゃった通りです。ヒトとヒトとの関係は、相対的なものです。文化も国も民族もヒトの目に映る全ての物はイコール(=)の関係にあります。どんなに強大な政権もどんなに優れた文化また文明も所詮は有限な人間の業に過ぎず。相対的な物です。

今年は先の大戦に破れ70年目の節目です。国の最高法規も骨抜きにし、再び大戦以前の状態に戻そうとの大きなうねりがみられる様になりました。

そこで、気を付けなければ成らない学びは、戦前・戦中・戦後の様相と教会の変遷を学ぶ事です。

日本が開国し西洋文化と共に述べ伝えられた福音は多くの文化や遺産と共に栄えました。教会もリバイバルが大小あり、立派な組織、会堂が整えられましたが、教会は悪魔の住家に変えられて行き、到底キリスト教会とよべる物では無くなってきました。(但し、主と共に歩むキリスト者はいました。)

聖書は聖書がただ一つの基準であると教えています。そこには次の様に記されています。『人間のおもな、最高の目的は、神の栄光をあらわし、永遠に神を全く喜ぶことである。』私達が神の栄光をあらわし、神を喜ぶことです。にもかかわらず何故、その様に衰退して終ったのでしょうか。いろいろな原因があると思います。

一番の原因は、主なる神への確かな信仰が弱く、神との関係も、自分と隣人の関係(相対的)関係で捕らえていた為だと思います。神とヒトの関係は相対関係で無く絶対関係です。旧約聖書を詳しく読むと自ずから解ります。

御霊の導きに従い、旧約聖書をこの不穏な社会状況下では、今以上に読み、学び、咀嚼し、身に付けて行きましょう。

創立宣言 今次の大戦に当たりては、宗教の自由は甚だしく圧迫せられ、我等の教会も歪められ真理は大胆に主張せられざりき。我等はこれを神の前に恥じ、国の為に憂ひたり。

h eではなくてH eなのです

K. K

私は現在、平目の「聖書の勉強会」と「読書会」に出席しています。
今回はその「聖書の勉強会」と私について書いてみます。

教材はギデオン協会から出されている、左側が英語で右側にその訳が日本語で書かれている聖書を使用しています。それをまず英語で読み、日本語に自分なりに訳してみるとという勉強法です。順番にあたります。

英語の勉強など学校時代に習っただけのそれも大昔のことです。頭の中にほんの少し残っていた記憶を無理やり引っ張り出すところからスタートしました。

普段使っている日本語の聖書でしたら大体すらすらと読めます。漢字はふりがな付きと親切仕様になっていますし。

ところが英語で読むとなると私の実力ではすらすらとはいきません。読めない単語意味の解らない単語が私の実力を無視して出てきます。その度ごとに辞書の小さい文字のお世話になります。でもその面倒な作業が聖書をひと文字ずつ丁寧に読む事につながるという事に気が付きました。

私が訳しますとなかなかスマートには訳せません。そこを立石先生が学校時代の英語の先生より、わかり易く単語一つ一つの意味を大事にして指導して下さるのです。

また英語ですとイエス、神に関する事は文字においても、特別な扱われ方です。たとえば `and He said to them` のようにです。

h eではなくH eなのです。私達の日本語聖書ですとイエス様だからといって、文字が大きいとか濃く書かれている事はありません。目で見ても特別に扱われている事は、それだけで偉大な存在なのだと思える素晴らしいことです。

ともすると今更、勉強してどうするのか、と思ったりします。でも以前の週報の論壇にクリスチャンは生涯にわたり勉強しなければならないとありました。御心を正しく理解し続ける為にはそうなのでしょう

今、私は地上の横浜中央教会学校の生徒ですが、いずれ商い所にある神様学校へ転校生として行く事になります。その時、神様からテストされてあまりにも地上で勉強不足だとどうなるのでしょうか。「雲の端に立って居なさい」なんて言われるのでしょうか。

そんな事があつたら楽しいような、楽しくないような……

♪老いの坂をのぼりゆき♪ながらこんな事を考え、日々を過ごしています。

奉仕 受付ってどんなことしてるの？

U.I

皆さん、こんにちは。今回は、受付のお仕事をご紹介します。

流れから。10時ちょっと過ぎ位に教会に来ます。

執事さんたちによって牧師の飲むお水や、出席者が来たら○を書く出席表が準備されています。

高校生礼拝が終わると牧師、本日の司会者、奏楽者、受付が下の牧師室でミニ祈祷会をし、礼拝前の心の準備をします。五分前までには社拝堂へ。

初めての方には牧師著「シャキッと歯ごたえ」（←新来会者へプレゼント）と来会者カードに差し支え無い範囲で記入をお願いします。←絶対に無理はしません（重要）。

会員がフォローしやすい席へご案内。

社拝中は、讃美歌や聖書、必要な信仰告白の本等持って無さそうなヒトがいて、困ってないか静かにチェック。

高齢者の方には大きい聖書で眼が疲れないように。小さいお子さん連れは母子室や絵本の案内。

要するに、礼拝の進行が上手く行くよう目配り、気配りですかね。

社拝の献金集めと時々感謝の献金のお祈り担当。ドキドキ（笑）、度胸度胸。

礼拝が終われば本日の出席表にモレが無いよう転記。

新来会者の記入済みカードを司会者へ。皆さんへお名前の紹介をしてもらいます。拍手。

もちろん紹介は嫌と言う方の気持ちは尊重してもらいます（これも重要）。

ざっと、こんな感じ。執事さん作成のマニュアルは母子室の引出にあります。な一んにも難しいことはしませんし、ヒトりで背負って立つこともありません。

で、私は気が利かないタイプですので（開き直り、汗）、執事さんたちがかなりカバーしてくれています。いつもありがとうございます！

新しい方に声を掛けたり、数回来て下さっているのに、名前がわからない時、緊張しますが、コソコソ周りに聞いたり、こんな私でも出来てまーす！

始まる前のミニ祈祷会でのちょこっとした雑談も楽しいです。

ただ出席するだけだと素っ気ないタイプの私が、普段接しない方々の名前を覚えるチャンスにもなる受付係。

良かったら一緒にやりませんか？